

消 防 団

だ よ り

VoL.5



戸田市消防団



栃本消防長あいさつ



皆様には、平素から本市消防行政の推進に多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言が発出され、消防団の活動も中止や延期を余儀なくされたことと思います。

今年度におかれましても、まだまだ予断の許さない状況ではありますが、感染拡大防止対策を図り、消防団活動にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

私事ではありますが、市消防職員として奉職し42年間、令和3年3月31日をもって定年退職となりました。

4月からは再任用として、気持ち新たに消防団員の皆様と一致協同し、市民の信頼と期待にお応えできるよう、努めてまいりますので、引き続きご支援ご協力の程よろしくお願いたします。



令和2年中戸田市火災発生及び消防団出場状況

令和2年12月31日現在

火災総件数	建物火災	車両火災	その他火災	出場分団数	出場団員数
30件	21件	4件	5件	13団	73人



令和2年度中消防団活動状況

令和3年3月31日現在

種別	出動	訓練	警戒
回数	3回	8回	5回
延べ人員	118人	76人	114人

令和2年度主な活動



新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、さまざまな活動が中止、延期となりました。
このような中、感染対策を徹底し、『できる範囲でできること』を実施しました。

令和2年10月24日

新第6分団車が納車されました。
新しい車を前に、団員たちは
気分が高揚していました。
これからも全力で
市民の安全・安心を守ります！



令和2年11月8、15、22、29日

各分団で訓練を実施しました。
コロナ禍で訓練が十分に実施できない日々が
続き、災害現場での活動が不安視される中、
放水訓練・ホース延長訓練を
基礎から学び、大変実りある訓練となりました。

令和2年11月9日、12月25日、 令和3年3月1日

例年、歳末特別警戒や火災予防週間には、
約1週間、巡回警戒活動を
実施していましたが、
今年度は、コロナ禍のため
1日の実施とし、
新しい試みとして出発式を実施しました。





令和2年度に表彰された皆様



☆令和2年春の叙勲	瑞寶単光章	元第6分団	分団長	金子 一雄
☆令和2年秋の叙勲	瑞寶単光章	元第1分団	副分団長	永井 一夫
☆消防庁長官表彰	永年勤続功労章	第1分団	分団長	山田 富士男
		第2分団	分団長	石田 英信
		第3分団	分団長	鴨下 靖
		第4分団	分団長	高野 浩
☆日本消防協会表彰	功績章	本団	副団長	矢崎 信二郎
	精績章	第1分団	分団長	山田 富士男
	精績章	第2分団	副分団長	駒崎 伸二
	精績章	第4分団	副分団長	森泉 賢一
	勤続章	第5分団	部長	大山 高広

敬称略

階級は受章時

☆埼玉県消防協会定例表彰（10月22日）

特別功労章	第6分団	副分団長	長谷川 浩一
	第7分団	副分団長	松本 正美
一等功労章	第3分団	班長	熊木 将広
	第7分団	班長	越坂 知功
	第4分団	団員	杉崎 仁
	第4分団	団員	秋山 匠
	第6分団	団員	須田 真司
二等功労章	第6分団	団員	長谷川 理
	第6分団	団員	栗原 健一郎
三等功労章	第3分団	団員	大沼 雅哉
	第6分団	団員	春山 伊嘉
	第7分団	団員	松本 拓也
	第7分団	団員	五十嵐 勇輝
機関技能章	第3分団	団員	梅田 伸一
勤続章	第4分団	部長	金子 秀富
	第1分団	班長	赤石 孝輝

☆埼玉県消防協会蕨戸田支部長表彰（11月8日）

功労章	第3分団	団員	梅田 誠
	第5分団	団員	八木橋 直樹
	第7分団	団員	廣田 大悟

☆戸田市長表彰（令和3年1月10日）

特別功労章 第4分団 班長 木下 勲

☆消防団長表彰（令和3年1月10日）

第1分団	団員	清水 嘉一郎
第2分団	団員	田中 裕和
第3分団	団員	田口 学
第7分団	団員	矢澤 青河
後方支援分団	団員	佐藤 健治
広報指導分団	団員	津崎 美華

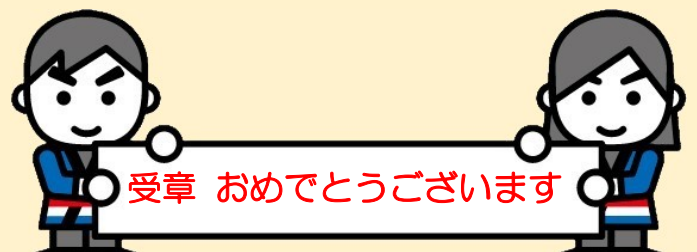
☆消防長表彰（令和3年1月10日）

第3分団	団員	梅田 伸一
第6分団	団員	野村 章太
第7分団	団員	五味 佑典

☆退団された団員の方への表彰

（平成31年1月13日）

感謝状 元団長 酒井 久之



受章 おめでとうございます

消防団員の優遇制度や福利厚生について紹介します!

埼玉県消防団応援プロジェクト(消防団応援の店)

「埼玉県消防団応援プロジェクト」は、消防団員に配布する「消防団員カード」を消防団応援の店で提示するか、消防団応援の店から事前にいただいたクーポン券等の利用により、割引などのさまざまなサービスが受けられる消防団員への優遇制度です。戸田市内の消防団お応援の店加盟店については、QRコードを参照してください。



市内加盟店

もしものための公務災害補償

地域の安心安全を担っている消防団員が、安心して消防防災活動を行うことができるよう、怪我等をした場合に給付金が支給されます。給付種別と金額については、QRコードを参照してください。



給付種別と金額

退職後に支給される退職報償金制度

退職した消防団員の多年の労苦に報いるため、消防団員として5年以上勤務した消防団員に対し、階級や勤務年数に応じて、功労金が支給されます。(最高額 979,000 円)

年額報酬・出動や訓練への手当

消防団活動の労苦に応じて、四半期に分けて報酬が支払われます。

(基本団員年額 61,000 円～ 機能別団員年額 5,000 円)

その他、火災出動や訓練、広報活動に参加した際に手当が支給されます。

(会議等 1 回につき 2,000 円、火災出動や訓練など 1 回につき 3,500 円)

消防団員の家族に感謝する消防団員家族交流会

消防団活動を行うためには、それを支える消防団員の家族の協力が必要不可欠です。

戸田市消防団では、消防団員の家族への感謝の気持ちを込めて、令和2年度については新型コロナウイルスの関係で実施していませんが、毎年消防団員家族交流会を実施しています。令和元年度は、茨城県大洗水族館、タカノフーズ納豆博物館の見学に行っています。

新規入団員インタビュー

令和2年12月入団

山本 悠一 機能別分団員 郵便局職員

「地域のためにできること」

私は戸田市で郵便局員として働いています。郵便局は、全国どこでも一つの街に必ず一つはある地域に根差した施設で、災害が発生した際にも止めることが出来ない業務を担っています。

また、円滑に業務を進めるためには、地域の方との交流が必要になります。そのことから、災害発生時に地域の方の役に立てるように令和2年に防災士の資格を取得しました。他にも何かできることはないかと思い、消防団への入団を考えました。

戸田市では災害活動をする基本団の他に活動内容を限定した機能別分団があることを知り、仕事との両立もできそうであったのですぐに入団を希望しました。これから、地域の方のために頑張っていきたいと思います。



令和3年4月入団

和田 綾奈 第3分団員 保育士

「子供たちを守りたい」

ニュースなどで消防団の方が活躍する姿を見て、漠然と私も地域の方の役に立つようなことが出来たらなと思い、消防団入団の説明を受けることにしました。担当の方から消防団の活動内容や、応急手当普及員という応急手当の知識や技術を他の方に教えることができる資格が取得できるというお話を聞きました。

私は普段保育士として働いています。この資格を取得することで子供たちの命を守ることができるようになるということと、会社の先輩や後輩に救命講習を教えることができるようになることは、人の役に立つだけでなく、自分自身のスキルアップにも繋がると思い、入団を志望しました。

これから消防団で学んでいく知識を職場でも生かしていきたいと思います。



戸田市消防団

基本団員

災害が発生した際に消防職員とともに**消火活動**や**救助活動**などを行います。
また、平時には災害対応のための訓練や火災予防の警戒活動を行います。



機能別団員

災害が発生した際に消火活動や救助活動を行う基本団とは違い、火災を予防するための広報や市民に対して応急手当の指導を行うなど**活動を限定した消防団員**です。



【入団資格】市内在住・在勤で18歳以上の健康な方

都合が悪いときは参加できなくても大丈夫。

自信がなくても訓練があるので大丈夫。

サラリーマン、主婦、学生の方も活躍しています。

あなたのできる範囲で活動してみませんか。

消防団員募集

まちを守る一番身近なボランティア。



YOU SHOP ヤマダ 店主/戸田市消防団第1分団長 山田 富士男さん

入団に関する詳しい情報は [戸田市消防団](#) 検索

戸 田 市 消 防 団

TODA VOLUNTEER FIRE CORPS

